

# 一般質問

# 新人4議員も提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



## 一般質問事項

質問者	件名	頁
岩本 知帆	1 避難所開設は誰が行うのか 2 ファミリーサポート利用補助を 3 市民団体の認定登録制度作成を	5
吉本 智明	1 児童生徒の支援について考えを 2 獣害対策の実施及び支援を 3 職員の充足は今後どうするか	6
松本 忠明	1 今後必要なリスク管理は 2 信号や歩道の安全要望の対応は	7
野坂 純子	1 インクルーシブ遊具の導入を 2 GPS端末を選べる制度は 3 不登校期間の学習成績の評価は	8
丸山千代子	1 子どもの権利条例の具体化を 2 防火水槽の耐震化整備を 3 河川愛護の草刈り負担の解消を	9
田境 毅	1 通学路安全対策の受け止めは 2 機器導入による防犯対策促進を	10
稲吉 照夫	1 町民大運動会の再開予定は 2 町議選にも選挙公報の作成を	11
藤本 和美	1 有機農業を増やす予定や計画は 2 予約システムの利便性は	12

議会傍聴記・質問議員の顔写真は別撮りしています。

新しい議会の傍聴の機会に接し、町内に於ける数々の問題課題に、議員の



いそべ いちろう  
磯部 一郎さん

元気な町幸田町の未来のために

皆様の対策への取り組み、解決への努力、更に変わりゆく世に見合うきめ細かな事柄への対応をも拝聴できました。次の世代、次の次の世代に到るまでに、美しく豊かな自然と元気な町、住みよい町「幸田町」でありつづけるよう願うしだいで。

議会だよりでは、質問と答弁（各30分以内）を要約してお伝えします。詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。また、議会の映像はYouTubeで配信しています。



議会映像

過去の議事録





岩本 知帆 議員

# 避難所開設は誰が行うのか

## 公民館などは地元の住民が開設



**問** 南海トラフ地震発生時における、幸田町の被害想定は。

**答** 総務部長▼住宅の全半壊約1400棟、死傷者約230人、ライフライン、通信網にも相当な被害がでる。

**問** 幸田町安全テラスセンター24の具体的な活動は。

**答** 各区防災の支援や研修の実施。小学校での防災学習。今年度は、要支援者の避難行動対策に力をいれて行く。

**問** 避難所開設は誰にやって貰うのか。

**答** 公民館などは地元の住民が開設。

**問** 要支援者の把握状況は。

**答** ①65歳以上のみの高齢者世帯②要介護3以上の方③第1種身体障がい者、戦傷病

者手帳所有者④精神障がい者、難病患者で、支援希望者を福祉課において登録する。

**問** 個別避難計画の取り入れ状況は。

**答** 令和4年度、市場区をモデル地区として実施。地域のサポートがあつて個別計画が動く事を痛感。

**問** 救護者になる資格や技術を持った住民の把握はしているか。

**答** 現在はしていない。今後、手法を研究していく。

**問** 誰でも対応できる避難所開設スタートセットの設置は。

**答** 各コミュニティへの設置を検討中。防災研修会や地区の

防災訓練等で説明し、周知する。

**問** テラスセンター24の活動を、幅広い世代に情報提供するための活動は。

**答** 学校での防災教室、福祉施設での高齢者講話、今年度導入するLINEやインスタグラムで啓発して行く。

非課税・ひとり親・多胎の各世帯等から利用費補助の検討を。

**答** 他市町の状況を参考に、導入に向けて前向きに進める。

市民団体の認定登録制度作成を

他市を参考に研究していく

**問** 文化・スポーツ等町民が活動する団体を把握しているか。

**答** 企画部長▼各課で関係団体やサークル活動を把握している。

**問** 公的な情報提供に向けて市民活動団体認定基準を設けて、登録制度の作成を。

**答** 他市の取り組みを参考に、認定基準や登録制度、支援の方法など研究していく。

**問** 子育て支援として生活保護・町民税

**答** 47の市町があり、その中で11の市町が利用補助がある。

**問** ファミリーサポートの利用料金の補助をしている愛知県内の自治体は。

**答** 住民こども部長▼

ファミリーサポート利用補助を  
導入に向けて前向きに勧める



ファーストミッションボックス (FMB) とは、誰でも避難所の開設ができるように、初めに (ファースト) やるべき任務 (ミッション) を記載した手順書と、最低限の資材を入れた箱 (ボックス)。